



三稜会会報

津島高校同窓会



令和8年7月12日 第75号

発行 三稜会
(津島高校同窓会)

事務局(津島高校内)

〒496-0853

津島市宮川町3-80

電話 0567-28-4158

発行人 北角 浩一



津島高等学校・附属中学校

継続する変革時代

三稜会会長 北角 浩一



二〇二〇年初頭からの新型コロナウイルス騒動から始まって、毎年のように社会は劇的な変化を続けています。

今年に入ってから米国のベネズエラ侵攻、米国とイスラエルによるイラン攻撃、エプスタイン文書の開示、欧州各国でのデモ、日本においては衆議院選挙での自民党圧勝、国家情報会議の設置、日経平均の高値更新、円安進行、物価高などなど。明らかに平時ではなく変革期の真只中にいることはまちがいないでしょう。

我等の母校である津島高等学校に、二〇二五年四月七日「津島高校付属中学校」が開校して一年を経過しました。優秀でユニークな生徒が多く入学し、勉学に励んでいると聞きました。教職員の方々のご尽力に感謝申し上げます。

先ほど申し上げたように、変革期の世界情勢の中、日本にとって、また地域社会にとって、人材育成がますます重要となってくるのは、間違いありません。日本の将来は優秀な人材育成にかかっています。

同窓会においては、世界的視野を備えた人材を輩出するためにも「国際交流費」を予算組みし、母校の教育活動に貢献しております。そして創立百三十周年に向けて新たな貢献方法を検討する時期が来ております。

一方で、同窓会会員同士の交流も重要な課題です。会員同士の世代を超えた交流は、変革時代だからこそ、情報交換や情報共有、会員同士の協力体制が重要になるでしょう。

課題もあります。物価高騰の折り、今年度九月に行われる総会・懇親会の会費が一回、〇〇〇円となってきました。開催の情報拡散も含めて、同窓生が会する機会も検討する必要があるかもしれません。

同窓会が母校を永続的に支援するための財政基盤も重要な課題となります。同窓会費の創設も検討できると思いますし、会報への広告掲載を検討することも財政基盤の強化だけでなく、同窓生同士の情報交換のきっかけになるかもしれません。

同窓会活動へのご理解ご協力を改めてお願いいたします。

さて、本年も総会・懇親会を名古屋マリオットアソシアホテルで開催する運びとなりました。是非とも同窓生をお誘いいただき参加いただけますようお願いいたします。皆様におかれましては、お互いに顔を合わせ、昔話に花を咲かせていただきたいと思います。幹事の皆様方に心より御礼申し上げます。

最後になりますが、皆様方の健やかな生活を祈念いたします。

昨年度（令和七年度）に、本校は愛知県の公立学校では初の中高一貫教育校となりました。また、同時に国際バカロレア（IB）の本格的な導入を開始しました。

あれから一年、附属中学生たちも高校生たちも期待どおりの成長を遂げつつあります。IBの学びも順調に進んでおり、現在はIB機構から最終認定一手前の「IB候補校」に位置づけられています（これまでは本校のHP等に「IB」の記載をすることを控えていました）。IBの記載をすることを控えていたが、これで「IB候補校」と公に示すことができるようになりました。本校は順調に先進的な教育活動を展開しています。

伝統は「進取の気風」

先日、校内で「これまで本校が多くの方々に評価されてきたのはなぜか」というテーマで話し合いました（こうした議論で学校の在り方を整理していくのはIB的です）。様々な観点を検討していく中、大まかに言えば「伝統と実績に基づく信頼感」であろう、という結論を導きましたが、いかがでしょうか。

では、「本校の伝統」とは何でしょう。それは「常に時代の先端に挑み続けてきたこと」だと思います。そう、本校は今も「進取の気風」の伝統を引き継いでいます。中高一貫教育もIBも、津島高校にふさわしい取組だと思っています。まさに、原点回帰と言えます。

「人生の勝者」を育む

本校が育成したい生徒像は「社会的な課題を自分自身の課題としてとらえ、その解決のために真実を追究し、仲間と協働して根拠に基づく論理的な議論を行い、その上で実行力を行使できる人です（こうした人材を「チェンジ・メーカー」と呼んでいます）。さらに「自らの幸せを実現しながら、他者の幸せにも気配りができる人です。こうした人材育成はIBの理念とも合



ナンバースクールのステイタス

校長 かわ みて ぶん 男

致します（IBは英語教育ではなく、社会に資する人材育成です）。そのために「自立」と「自律」を促し、自ら考え、自ら行動する教育活動を、授業だけでなく、様々な学校生活の中で、さらには外部機関との連携を活用して進めています。

順位や偏差値で評価されるのではなく「何を語れるか」「どんな行動ができるか」で評価される生徒：別の表現をすれば、「受験の勝者」ではなく「人生の勝者」を育てています。なお、このように育った本校生徒は、仮に偏差値で評価されたとしても「ただの点取り虫」に負けるわけがありませんし、「人生の勝者」は、受験もクリアしているはずで

たしなみのあるオトナたれ

本校が育成を目指す生徒像は、現代社会が求めている若者の姿でもあります。こうした社会の期待に応えるために、生徒の主体性を尊重した「探究的な学び」を推進しています。さらに、その効果を高めるために、本校は校則を設けず、「たしなみのあるオトナたれ（Be Gentle）」というコンスティチューション（憲法）を生徒も職員も共有しています。自らの意見をまとめ、言うべきことは明確にく方向性を調整して適切に行動できるような「真のオトナ」になるためです。きつと「たくましく」、そして「しなやかに」社会の中で活躍してくれるだろうと思っています。

ナンバースクールとしてのステイタス

本校は、愛知県第三中学校と津島高等女学校を祖とするナンバースクールです。そのステイタスは、未来社会を託せる人材の輩出にあります。今後ともご支援をお願いいたします。

令和8年度 総 会

9月6日(日) 開催

総会に向けて



今年度幹事学年 服部 良太 代表

皆様、はじめまして。令和八年度の三稜会総会を担当させて頂きます幹事学年代表の49回生服部良太と申します。

歴史と伝統ある津島高校三稜会の総会運営を担わせて頂くことに身の引き締まる思いです。私たち49回生全員が歴史の一ページを担わせて頂けることへの感謝とその責任を自覚してしっかりとこの担いを全うさせて頂きます。29回生の皆様、ならびに定時制26回生の皆様、ご卒業から節目となる50年を迎えられましたことに心よりお祝い申し上げます。

歴史と伝統は一朝一夕で出来るものではなく先輩諸兄の皆様が卒業後、あらゆる分野において活躍されているからこそそのものだと思えます。50年という長きに渡り政財界・学会あるいは地域社会の第一線で活躍されましたことに心からの敬意と感謝を申し上げます。

卒業して30年の年にこの総会運営を担わせて頂くということは、昨年参加させて頂き本年度の準備を進めていく中で会を滞りなく開催することはもちろんのこと、想いの『継承』をする場ではないかと捉えております。国際社会は常に変化しております。

昨今は社会情勢含めてさらなる激動の時代に突入しました。津島高校は昨年中学校が開校して国際社会で通用する人材を育てる教育プログラムがスタートしました。

時代の変化に即した在り方でこれからも地域社会の中で活躍する人材を輩出し続けていくことと思えます。

この総会の場を『継承』と捉えたのはこれから地域社会の第一線で奮起する私たち49回生世代は時代の変化に変わるべきものは変えて、変えてはいけないもの、つまりは津島高校で学んだ『知・仁・勇』三稜の精神を今一度心に刻み、卒業から50年の先輩の皆様をお祝いするとともに先輩の皆様が実践してこられた三稜の精神を『継承』する場であると考えます。

卒業して50年の先輩の皆様と令和八年度総会・懇親会を同じ空間で過ごすことが出来ることへの感謝と敬意そして『継承』する想いをもって開催したいと思います。

津島高校が津島高校であるために。まだまだ準備の途中ではありますが、ご参加頂けるすべての皆様にとって有意義な時間となるよう設営致しますので一人でも多くのご参加をお待ちしております。

結びとなりますが津島高校のさらなる発展と三稜会の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げて幹事学年代表の挨拶とさせていただきます。

令和8年度三稜会（愛知県立津島高校同窓会）開催のご案内

今年度も伝統ある母校の同窓会総会・懇親会を下記のとおり開催いたします。

今回は、卒業30周年を迎える全日制49回生が幹事学年を務め、皆さまに楽しんでいただけるよう準備を進めております。また、例年通り卒業50周年を迎えられる先輩方のささやかなお祝いの場も用意しております。

つきましては、恩師の先生方もお迎えし、思い出深い一日となるよう心よりお待ちしております。

ご多忙の折とは存じますが、お誘い合わせのうえ、ぜひご来臨賜りますようお願い申し上げます。

○開催日時・会場・会費等の詳細について

令和8年度 三稜会		愛知県立津島 高等学校同窓会
開催日	令和8年9月6日(日)	
会場	名古屋マリオットアソシアホテル 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1-4 TEL 052-584-1111	
会費	14,000円	
三稜会総会	受付	9時45分より
	開始	10時30分～11時30分
[合同懇親会]	受付	11時00分より
	開始	12時00分～14時30分

○総会・懇親会の開催について

役員および各回生幹事の皆さまを通じて、総会・懇親会のお声がけが回ると存じます。懐かしいお仲間からの連絡が届きましたら、ぜひこの機会に会場へ足をお運びください。

○卒業50周年のお祝いについて

例年、総会・懇親会において卒業50年目の節目をお祝いしております。

今年該当されるのは全日制29回生・定時制26回生の皆さまです。

当日はぜひご来臨賜りますよう、心よりお待ちしております。

※詳細につきましては、P4ページをご参照ください。

○卒業30周年のお祝いについて

今年度、幹事学年は全日制49回生の皆さまです。すでに数名の恩師の先生からもご出席の表明を頂いております。ぜひ皆さまでお集まりいただき、懐かしい時間をお過ごしください。

【49回生の皆さまへ：QRコードからのお手続き・ご参加のお願い】
スムーズな出欠確認と情報共有のため、49回生の皆さまは以下のQRコードをご利用ください。

- ① 【出欠回答】Google フォーム
出欠の確認を行っております。
ご回答をお願いいたします。



- ② 【情報共有】LINE オープンチャット（任意）
現在、100名を超える皆さまが登録し、準備の進捗状況やお知らせ等を発信しています。
ぜひお気軽にご登録ください。
※ご本人確認のため、登録の際は「卒業時の氏名」でお願いいたします。



○三稜育英募金へのご協力のお願い

懇親会の会費納入用紙は、会費に募金額を上乗せしてお振込みいただけるようになっております。金額欄には、会費とご寄付の「合計金額」をご記入ください。

母校の発展と後輩たちの豊かな学びの場を支えるため、学校設備の充実や教育活動の支援等に役立てられます。温かいご支援が次世代の力となります。ぜひご協力をお願いいたします。

幹事学年寄贈品～お知らせとお礼～

昨年度の幹事学年48回生の皆様より、1年生のタブレットのロッカー購入費として50万円のご提供がありました。誠にありがとうございます。

ホームカミングディのお知らせ

毎年母校津島高校の三稜祭（学校祭）中に催しております。今年は、9月5日（金）9:00～14:00に予定しております。

（万一台風等の等の事情で中止になる場合は、三稜会のホームページでお知らせ致します。）

※校内に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用のうえお越しください。

同窓生の叙勲報告

瑞宝小綬章 志村 忠（高8回生）

旭日双光章 網倉 信太郎（高13回生）

瑞宝双光章 若山 義雄（高8回生）

仲野 滋之（高8回生）

瑞宝単光章 山田 輝美（高30回生）

おめでとうございます。

昨年の会報発行（令和七年七月）以降、事務局で把握している叙勲受章者は以上の方々です。新たに叙勲された他の方をご存じでしたらお知らせください。

卒業50年「お祝の会」のご案内

29回生 学年会 会長代行 服部隆宏
同 学年会 事務局長 河村 茂

本年は、津島高校を卒業してから50年目になります。三稜会（同窓会）からは、お祝いをしていただくという行事があります。三稜会案内と併せて、この案内をご覧の上、お申し込みください。皆さまと当日に再会できることを、楽しみにしています。

企画内容について

2026年9月6日（日）に開催します。2部仕立てになっています。

- 1：総会・懇親会（三稜会主催）は、名古屋マリオットアソシアホテルにて開催されます。これに出席されますと、卒業50年記念品（木杯）がいただけます。詳細は、別紙案内をご覧ください。
会費1万4千円は、三稜会の方に、同封振込用紙を利用して送金（納付）ください。

- 2：29回生主催の学年会は、名古屋駅 ルーセントタワー1階 Party Restaurant REGOLITH（レゴリス）【052-551-5515】で開催します。
15時15分～17時30分【開場 15時】
学年会のみ参加の方の場合は、**会費6千円**を当日納入ください。

- 3：申込方法 申込される同級生の方は、右記の二次元コードから参加コース集約フォームにお入りいただき8月8日までに
ご回答ください。



参加希望コース（A・B・Cのいずれか）の詳細は以下を参考にしてください。

尚、上手くコード読み取れない等ご質問がある方は、事務局まで直接ご連絡ください。

【090-8862-5468】

- Aコース：懇親会のみ参加** ⇒ 会費を三稜会に振込（1万4千円）
《マリオットホテル》（出品者に）記念品有り
- Bコース：懇親会・学年会** ⇒ 会費を三稜会に振込（1万4千円）
両方とも参加 《マリオット／レゴリス》 記念品有り
- Cコース：学年会のみ参加** ⇒ 会費を当日支払う （6千円）
《ルーセントタワー1階レゴリス》記念品無し

令和8年度 三稜会事業計画(案)

- 校内事務局打ち合わせ 令和8年4月
- 第1回三稜会理事会・幹事会 令和8年5月30日(土)
 - 事業報告・事業計画
 - 会計(三稜会一般会計)報告・予算案
 - 会計(三稜育英会)報告・予算案
 - 同監査報告
 - 役員改選
 - 令和8年度総会と懇親会の日程について(幹事学年49回生)
 - その他
- 三稜会会報(第75号)の発刊 令和8年7月予定
- ホームカミングディ
津島高校三稜祭(文化祭初日) 令和8年9月4日(金)の予定
注:土曜日は地元中学生に開放するため、
同窓会は金曜日に設定。
- 令和8年度総会・懇親会(幹事学年:高校全日制49回生)
○総会 令和8年9月6日(日)
(会場:名古屋マリオットアソシアホテル)
受付9時45分より 総会10時30分～11時30分
1)役員改選 2)津島高等学校勤続十年表彰
3)令和7年度事業報告・令和8年度事業計画の報告
4)令和7年度決算報告・令和8年度予算の報告
○懇親会:総会当日午後 12時～14時30分
- 第2回三稜会理事会・幹事会 令和8年2月予定
- 三稜会入会式(全日制第79回生)令和9年2月26日(金)
卒業証書授与式 3月1日(月)
(全日制第79回生・定時制第76回生)

令和8年度 三稜育英会事業計画(案)

- 理事会・評議員会 令和8年5月30日(土)午後 於:応接室
(1) 事業報告 (2) 事業計画
(3) 会計報告 同監査報告 (4) 予算案 (5) 役員改選

令和7年度 三稜会事業報告

- 校内事務局打ち合わせ 令和7年4月4日(金)
- 第1回三稜会理事会・幹事会 令和7年5月24日(土)
 - 事業報告・事業計画
 - 会計(三稜会一般会計)報告・予算案
 - 会計(三稜育英会)報告・予算案
 - 同監査報告(監査 山岸監事)
 - 役員改選
 - 令和7年度総会と懇親会の日程について(幹事学年48回生)
 - 稲葉真弓賞(三稜会懸賞論文)の選考結果について(審査委員会)
 - その他
- 三稜会会報(第74号ならびに別冊)の発刊 令和7年7月
- ホームカミングディ 津島高校三稜祭(文化祭初日)
令和7年9月5日(金)
注:土曜日は地元中学生に開放するため、同窓会は金曜日に設定。
- 令和7年度総会(幹事学年:高校全日制48回生)
○総会 令和7年9月14日(日)
会場:名古屋マリオットアソシアホテル
受付:9時30分より 総会10時30分～11時30分
1)役員改選
2)津島高等学校勤続十年表彰(金澤敦頭)
3)令和6年度事業報告・令和7年度事業計画の報告
4)令和6年度決算報告・令和7年度予算の報告
○懇親会:総会当日午後 12時～14時30分
- 第2回三稜会理事会・幹事会 令和8年2月7日(土)
- 三稜会入会式(全日制第78回生)令和8年2月27日(金)
卒業証書授与式 2月28日(土)
(全日制第78回生・定時制第75回生)

令和7年度 三稜育英会事業報告

- 理事会・評議員会 令和7年5月24日(土) 於:応接室
(1) 事業報告 (2) 事業計画
(3) 会計報告 同監査報告 (4) 予算案 (5) 役員改選
- 令和6年度稲葉真弓賞(第15回三稜会懸賞論文)選考会
令和7年5月3日(土) 於:応接室
- 令和6年度稲葉真弓賞(第15回三稜会懸賞論文)表彰式
令和7年5月24日(土) 幹事会にて

令和7年度 三稜会(一般会計)収支決算書

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

収入総額	3,310,665 円
支出総額	1,821,204 円
差引残額	1,489,461 円 翌年度への繰越額

収入の部

科 目	予算額	収入済額	増 減	摘 要	令和8年度予算額
入 会 金 収 入	1,875,000	1,805,000	△ 70,000		1,875,000
繰 越 金 よ り	0	0	0		0
そ の 他 の 収 入	100	1,505,665	1,505,565	利息、北角会長からの寄付	100
合 計	1,875,100	3,310,665	1,435,565		1,875,100

支出の部

注:来年度卒業予定者数375

科 目	予算額	支出済額	残 額	摘 要	令和8年度予算額
会 報 費	1,300,000	1,312,235	△ 12,235	会報・別冊印刷代	1,100,000
慶 弔 費	50,000	52,880	△ 2,880		100,000
生 徒 記 念 品 費	240,000	247,725	△ 7,725	卒業証書ホルダー	300,000
会 議 費	60,000	33,397	26,603	茶菓代等	90,000
事 務 費	170,000	154,967	15,033	郵送費等	200,000
そ の 他 の 支 出	55,100	20,000	35,100		85,100
合 計	1,875,100	1,821,204	53,896		1,875,100

当 年 度 収 支 差 額	0	1,489,461			0
前 年 度 繰 越 総 額	4,362,139	4,362,139		前年度貸借対照表より	0
繰 越 金	1,489,461	1,489,461			0
次 年 度 繰 越 総 額	5,851,600	5,851,600			0

備考:各科目間の流用を認める。

(円)

三稜会(一般会計) 貸借対照表

令和8年3月31日現在

科 目	金 額
I. 資産の部	
普通預金 普通預金 三菱UFJ銀行 津島支店	5,851,600
貯 蔵 品 卒業50年記念品「木杯」(1377個)	5,094,900

恩師のたより

みなさん、

お久しぶりです

一組担任

村上 敏之 先生



して地域、家庭の中核として、同じように楽しみながら、迷い、悩むことも多い人生を送っていただけるのではないかと思います。私は昨年三月までずっと津島高校におりました。高校時代、世界を股にかける仕事しようと思っていた私が、人生のほどんどを、自宅と津島の間の本曾三川を毎日股にかけるだけで終わりました。

しかし、君たちをはじめ、多くの人たちに、この津島高校で出会えたことは、私の人生の宝です。これからの余生は、その宝を大切にしながら生きていこうと思います。

三十年前の思い出

二組担任

山田 知子 先生



四十九回生のみなさん、お久しぶりです。あれから三十年もたったのです。過ぎてしまえばあつという間だったかもしれませんが、多くのことを経験し、三十年前あの三年一組の教室で思い描いていた人生とは全く違った人生を歩んでいる人がほとんどではないでしょうか。希望が実現し、思い描いていた進路、職業の道を進んだ人も、その中の生活は想像もしなかったことが多くあつたのではないのでしょうか。

あの頃は、君たちはこれから若さの真つ盛りに入ります。寸前で、みんなパワーに満ちあふれて、圧倒されていました。時に迷い、時に悩んでいる姿も記憶にあります。

学校祭での一組の「世紀の祭典」はパワー爆発でしたし、その後の進路では全員、悩み、苦しんでいました。今はどうでしょう？ 社会そ

四十九回生の皆さん、お元気ですか。皆さんが津島高校を巣立ってから、三十年が経つのです。月日の流れの早さに驚くと同時に皆さんと過ごした楽しく幸せな日々が懐かしく思い出されます。とりわけ、クラスが心を一つにして取り組んだ学校祭は、私にとっても最高の思い出です。卓球場を大規模に改装して作り上げた一年六組の「お

ばけ屋敷」、博物館級の出来栄えと絶賛された二年二組の「戦争展」、卓球場全体をカラフルなテープで彩った三年二組の「巨大迷路」。いずれも担任の想定を超えるすばらしい出来栄で、本当に感動しました。また、二年生の時に急遽開催した二泊三日のリーダー研修「元氣塾」も忘れられない素敵な思い出です。学校祭や元氣塾などの活動を通して、私が皆さんに伝えたかったことは、「失敗を恐れずに挑戦することの素晴らしさ」と「支えあえる仲間の尊さ」です。そしてその大切さを、実は私自身が皆さんから改めて教えられたのだと、今になって強く感じています。

趣味として、ネットで囲碁を四段格でたしなむ日々を送っています。私は幾つかの学校を経験しましたが、津島高校は緑の木々が多かったなという思いがあり、また、桜並木を始め、銀杏の木と実、レモンの木等々。そんな静かな環境と、伝統のある津島高校で皆さんは学ばれました。ときには笑いあい、ときには励ましあい、実際に関わった、人間味のある皆さんの顔が浮かんで、懐かしさがこみ上げてきます。

思い出

四組担任

吉川 秀司 先生



緑多き津島高校

三組担任

上原 英喜 先生



津島高校を出て、二十年以上経ちました。今、私は隠居の身ですが、スポーツジムに通い、

四十九回生の皆さんこんにちは。私は津島高校に定時制も含め十五年間お世話になりました。当時の生徒の皆様や旧職員の方々には本当に感謝の気持ちで一杯です。

出会いに感謝
五組担任
鈴木 英史 先生
出会って三十一年が過ぎたのです。四十九回生の皆さんお元気ですか。隣の津島北高校に新任教師として十七年勤務。そこで先輩の先生から教師としてのいろはを叩き込んで頂きました。教職に就いての初めての異動辞令を受け、県下屈指の伝統校津島高校

始業式の頃は最高でした。桜の下でクラス写真を撮った後は決意を新たにしたいものでした。また、一年生のときに下のグラウンドの隣で、サツマイモを植え秋に収穫祭を行っていた姿を思い出します。苗の植え方を知ったのはそのときが初めてでした。定年後は毎年作っています。この二十年程はサツマイモへのイメージが変わってきました。近所の農家で栽培し出荷している人もいます。昨年はシルクスイートを植えました。豊作でした。近年、各地で大きな地震が続きます。一年生の三学期の初めに起こった神戸・淡路大震災のときは、この地方も激震で怖かったのが思い出されます。退職後十六年になります。最近心身の衰えを感じるようになり、毎日外に出て農作業などで体を動かしています。大きな病気などが近寄っているかもしれないが、先のことは考えずに毎日を生きています。



への転勤。当時を想いおこすと様々なことが頭を過ります。中でも三年五組の皆さんとの出会いでした。来たばかりで三年生の担任。不安の中で始業式を迎え、五組の教室へ。そこでクラスの皆さんを前に話した内容を今でも鮮明に覚えています。皆さんに出会えたお陰で津島高校の教育風土の素晴らしさを知ることができ、教職人生を無事全うすることができました。改めて感謝しています。

私の近況ですが、定年退職後は教職を離れ、老人介護施設で責任者として六年。その後、介護業界で働く海外からの実習生や就労者への日本語教育や国家資格取得のための受験指導を主な業務として常勤で務めています。

『少子高齢化と国際化』を肌で感じながらまだまだ現役で若者たちに交じって働いています。勿論シニア世代ですので、時間を作り大学時代の友達や同期の仲間、妻と温泉や好きな城巡りの旅に出かけてそれなりに充実した日々を過ごしています。

皆さんも、先行きが読めない変化の激しい社会の中で、懸命に働きながら大切な家族を支えているのではと推察します。皆

さんが学んだ津島高校の教育の力を信じて、公私ともに豊かな人生をお過ごしください。皆様のご健勝を心よりお祈りします。

あれから30年

六組担任

石川 鑛一 先生



僕はいま、第四十九回生の皆さんと再会できることを楽しみに卒業アルバムを開いています。

みんな明るく元気な顔で登場し、あのころを思い出させてくれます。六組を開くと青木先生の登場です。先生は津島高校の僕の恩師で僕を『石川先生』とは呼びにくいなあとおっしゃられていたこと。AETのマイク

先生と計画したAETメンバーとサッカー部との国際フレンドリーマッチをしたこと。女性マネージャーさんをアジア系の外国人人と思ひ込む日本人だった！(笑) などと三十年前のアルバムにはまだまだたくさんさんの思い出が詰まっていますがこの続きは皆さんと再会して続けられたらいいな、と思います。

古希も過ぎた現在は、保護司として社会と繋がり、非常勤講

師として高校生と新たな出会いを楽しみ、児童クラブで支援員として小学校から元気をもらい、中学校の評議会に出席し中学校の授業参観をさせてもらい、地域のスポーツクラブの運営に参加する等元気に過ごしています。母校は中高一貫校として注目を集め、さらなる発展が期待されています。皆さんも、幹事学年を機に改めて繋がりを深め、社会で、家庭で、元気に活躍されることを祈ります。

思いのままに

七組担任

芳川 弘 先生



卒業後三十年を迎えられた皆さん元氣でお過ごしでしょうか。自分が勤務していた頃の津島高校を思い返しますと、時の流れの早さを改めて感じます。先日、高校の通用門前を通りかかりました、新築の立派な校舎が目に入ってきました。中高一貫教育として、新たに八十名を迎えた証を目にし、正直なところ隔世の感を覚えました。学びの環境が充実し、より整備されていく中で、新たな時代に対応する人材が育まれていくことだろう

との予感がするのは、喜ばしいことです。

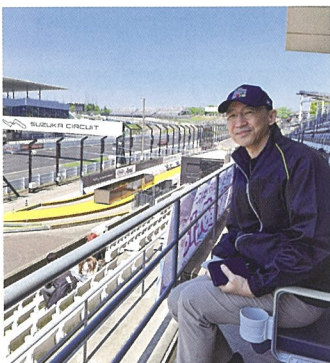
私自身は日々の喧騒から距離を置き、本を読んだり、折に触れて度に出たりしながら、穏やかな時間を過ごしています。これといった趣味といえるものをもたない身としては、旅行は格別な楽しみとなっています。先人の知恵に触れたり、旅先で自然や人の営みに出会う度に、それまで気付くこともなかった世界の奥行を感じるようになります。

それぞれの場所で、それぞれの人生を重ねてこられた皆さん久しぶりに思いを語る機会が得られたことを嬉しく思います。現在の政治の動向や国際社会の不安定さには目を背けたくなることも多々あることでしようが、明るい未来を信じて、どうかこれからも健やかに、実り多い日々をお過ごしください。

津島高校の風を浴びて

八組担任

金子 誠司 先生



四十九回生の皆さんが卒業して三十年も経過した！信じられない思いです。卒業アルバムを見直しても、ついこの間卒業されたような感覚になります。しかし、私自身も教員退職後すでに七年を数え、時の流れの速さに驚くばかりです。

三月現在、私は非常勤として何と津島高校に務めています。教員人生の最後近くに津島高校の風を浴びる機会が来るとは思いませんでした。学校は記憶の中の、あの学校とほとんど変わらなず、思わずニヤリとしてしまいます。時が止まったように、生物室前に海ガメがいて、社会科準備室の書棚やソファや黒電話は昔のまま。タイムカプセルを開いたかのような楽しさがあります。機会があれば、是非学校を覗いてください。歓声が出してしまうこと請け合いです。

出不精で体力無しで、あちこち体が痛い高齢者となった私は不活発な生活を送っていますが、写真は珍しくも鈴鹿に耐久レースを見に行った一コマです。少しづつ楽しみを探しながら、津島の風を浴びている日々です。

一計報のお知らせ

長年にわたり本校茶華道部のご指導 卒業式・入学式のステージ上のお花の準備、過去には必修クラブのご指導等でご尽力いただきました非常勤教師の篠田女里先生が令和8年4月1日にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

▼令和8年 大学合格者状況

	大学名	R8		大学名	R8		大学名	R8
国立	北海道教育大	2(1)	私立	早稲田大	1(1)	国立	名学芸大	4
	室蘭工業大	1		東京理科大	1		名文理大	8
	山梨大	1(1)		日本大	1		名芸大	1
	富山大	1		明治大	1		名造形大	1
	金沢大	1		中央大	1		名芸大	1
	福井大	1(1)		東海大	1		名造形大	1
	静岡大	2		岐阜聖徳学園大	25		南山大	48(1)
	岐阜大	7(2)		岐阜医療科大	5		日福大	8
	名古屋大	3(1)		愛知大	181(3)		人間環境大	7
	愛知教育大	7		愛知医科大	7		日赤豊田大	1
	三重大	15(2)		愛知医療学院大	7		一宮研伸大	7
	高知大	1		愛知工業大	45		藤田医科大	4
	琉球大	3		愛知淑徳大	124		星城大	4
	秋田県立大	1		愛知学院大	88		名城大	101(3)
	高崎経済大	1		愛知工科大	1		鈴鹿医療大	13
	前橋工科大	1		桜花学園大	4		四日市看護	7
	三条市立大	1		金城学院大	63		四日市大	1
	富山県立大	1		修文大	1		長浜バイオ大	
	敦賀市立看護大	2		相山女学園大	37		京都外語大	
	福井県立大	1		大同大	29		京都産大	9
公立	静岡文化芸術大	1	私立	中京大	24	国立	大谷大	
	岐阜県立大	13		至学館大	16		同志社大	2
	愛知県立芸術大	1		中部大	61		立命館大	5
	名古屋市立大	1		東海学園大	23		龍谷大	
	滋賀県立大	1		同朋大	2		関西大	2
	尾道市立大	1		名学院大	37		関西学院大	1
	下関市立大	1(1)		名外語大	2		大阪体育大	1
	高知工科大	1(1)		名商大	5		近畿大	13
	高知県立大	1		名古屋葵大	14		関西外語大	
	北九州市立大	1(1)		名経大	3		広島工業大	
国公立大計	76(11)		私立大計	1073(11)		その他	15(3)	

※（ ）内の数字は既卒生の内数

▼最近4年間卒業生動向

		令和8年	令和7年	令和6年	令和5年
卒業生数	女	343	164	351	164
	男	179	187	173	169
大学進学	女	302	146	317	149
	男	156	168	163	149
短大進学	女	1	1	2	2
	男	0	0	0	0
専・種学校	女	17	12	14	12
	男	5	9	2	10
文科省所管外大学校	女	0	0	0	0
	男	0	0	0	1
浪人	女	22	5	18	5
	男	17	15	13	11
就職	女	1	0	0	0
	男	1	1	0	0
その他	女	0	0	0	0
	男	0	0	0	0

ホームページのご案内

三稜会では、創立110周年記念事業の一環として、諸先輩のご尽力をいただきながら、ホームページを立ち上げました。多くの卒業生の方々のおかげで、様々な情報を発信することができるようになりました。

ますます情報化が進み、浸透していく今日、当会においても情報の発信をより広く、スピーディーに行うために、ホームページを積極的に活用したいと考え

ております。その一環として、まずはリニューアルを行いました。

今後、皆様からのアイデアをいただきながら、新しい時代にマッチした変化を目指していきたいと考えております。

何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

<http://www.sanryokai.com>

卒業生の活動、活躍などをこちらからお知らせください。またご意見などいただければ幸いです。

info@sanryokai.com

ホームページ担当 北角浩一（32回生）



三稜会HP



活動報告・意見

女子ハンドボール部

第80回愛知県高等学校総合体育大会ハンドボール競技尾張支部予選会で優勝し、2連覇を達成しました。



女子ハンドボール部

部活動の記録

サッカー部

第80回愛知県高等学校総合体育大会サッカー競技尾張支部予選会決勝で一宮西高校に3対1で勝利し、2年ぶりの優勝を成し遂げました。



サッカー部